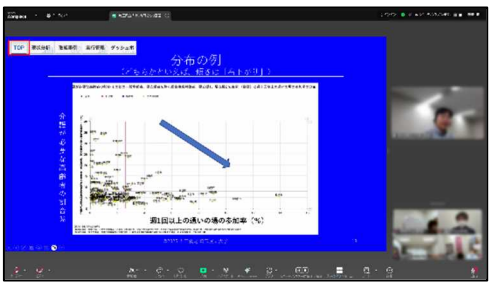
厚生労働省
関東信越厚生局

地域包括ケア「見える化」システム操作・活用研修会（入門編）



日　　程：令和７年７月 24 日（木）、８月７日（木）、
　　８月 21 日（木）、９月４日（木）　（全４回コース）
時　　間：13 時 30 分～15 時 00 分
開催方法：オンライン（Zoom）
講　　師：公立大学法人　埼玉県立大学　吉田　俊之　氏
参加自治体：30 自治体

本研修会は、管内自治体を対象に地域包括ケア「見える化」システムを活用するための初心者向けの研修として、４回にわたって開催したものです。

対話形式での研修であったため、応募枠を 30 自治体と限定していたところ、100 自治体を超える申し込みがございました。そのため、申込者限定で研修会の動画配信も行いました。

自治体の皆様のご意見等から、地域包括ケア「見える化」システムの操作・活用方法が非常に関心の高いものであると感じました。

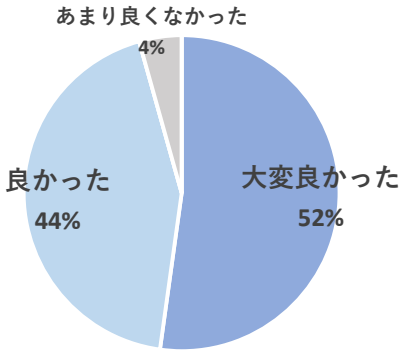
当課としても、本研修会での経験やご意見を踏まえ、今後も地域包括ケア「見える化」システム活用促進に向けた更なる取り組みを図っていきたいと思います。

＜アンケート結果＞

１．アンケート回答数：23 件（回答率 76.7%）

２．研修全体を通しての評価を教えてください。

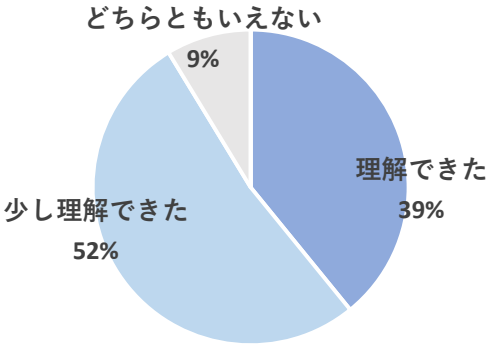
	回答数	割合
大変良かった	12	52.2%
良かった	10	43.5%
普通	0	0.0%
あまり良くなかった	1	4.3%
良くなかった	0	0.0%
合計	23	-



- この研修をうけなければ基本的な数値を出すだけにとどまりそうでしたが、分析の手法の基礎的なところを教えていただいたことで地域にあった分析ができそうです。
- ４回コースの研修で丁寧に解説していただいたことで操作に慣れながら見える化システムの機能についても理解することができました。
- 一方的な説明だけではなく、一緒に操作しながら教えていただいたので分かりやすかった。講師のお人柄によって一層引き込まれました。
- 具体的なシステムの使用方法を、実際に操作しながら確認できたため
- 今年度 4 月に異動して地域包括ケアシステムがわからないまま業務をしていた。今回受講して理解できた。
- システムをさわることが怖くなくなったから。

３． 地域包括ケア「見える化」システムの操作方法について、どの程度理解することができましたか。

	回答数	割合
理解できた	9	39.1%
少し理解できた	12	52.2%
どちらともいえない	2	8.7%
あまり理解できなかった	0	0.0%
理解できなかった	0	0.0%
合計	23	-



- これまでほとんどシステムを開くことがなかったのですが、受講後は数値を比較したいケースなどがあると、「見える化で見てみよう！」という考えができるようになりました。
- 毎回、前回のおさらいを取り入れていただいたことで操作方法の定着につながったから。
- 時系列や他自治体との比較が容易にできることが分かった。システムの扱い方や欲しい情報が取得しやすくなったため

４． これからの日々の業務や第 10 期介護保険事業計画に活用できそうですか。

	回答数	割合
活用できる	23	100%
活用できない	0	0%
合計	23	-